

Java Service Wrapper - ご利用手順

** 無料トライアル1ヶ月 **



- Java Service Wrapper 無料トライアルをご利用するにあたり、ダウンロードや手順などを紹介致します。
- 所要時間は10ー20分程度です。

無料トライアル1ヶ月間

お申込頂くと Java Service Wrappper プロフェッショナル版サーバーライセンスを1ヶ月間無料でお試し頂く事が可能です。
タヌキソフトウェアサイトのどのページからもお申込が可能です。

Google™ カスタム検索 日本語



Java Service Wrapperは、御社Javaアプリケーション製品の安定した信頼性を高める最短最善の方法です。

Tanuki Software Ltd. Java Service Wrapper

ホーム ニュース 製品とサービス 会社概要 お客様と代理店

① FREE TRIAL をクリック

アカウント作成 / ログイン

新規の方
トライアル・ライセンスを利用するために、アカウントを作成してください。

登録済みの方
ログインして、トライアル・ライセンスを作成してください。

メールアドレス:

パスワード:

次回から自動的にログイン:

[パスワードを忘れた?](#)

② アカウント作成をクリック

カスタマー・アカウント登録

<http://wrapper.tanukisoftware.org/doc/japanese/register.do>

Or:

Google™カスタム検索 検索

ログイン または **新規登録**  日本語

Java Service Wrapperは、御社Javaアプリケーション製品の安定した信頼性を高める最短最善の方法です。

カスタマー・アカウント登録

名前:	<input type="text"/>	①
メールアドレス:	<input type="text"/>	
パスワード:	<input type="text"/>	
(確認):	<input type="text"/>	
会社名:	<input type="text"/>	
会社URL:	<input type="text"/>	
業種:	--業種を選んで下さい-- <input type="button" value="v"/>	
部門:	<input type="text"/>	
役職:	<input type="text"/>	
国:	--国を選んで下さい-- <input type="button" value="v"/>	
弊社の製品はどこで知りましたか? :	<input type="text"/>	②
無料トライアル・ライセンスの発行:	<input checked="" type="checkbox"/>	
<input type="button" value="登録する"/>		

- ① フォーム入力
- ② 登録する

確認

新規ユーザー登録後に登録されたEメールアドレスへアカウント有効のメールが届きます。



URL をクリックしお客様のアカウントをアクティベート (有効な状態に) します。

ログイン

アカウントが有効になった後にログインを行います



Google™ カスタム検索

ログイン ①

Java Service Wrapperは、御社Javaアプリケーション製品の...
定した信頼性を高める最短最善の方法です。

Tanuki Software Ltd. Java Service Wrapper

ホーム 製品 ダウンロード ライセンス購入 ドキュメンテーション サポート コミュニティ 弊社について

アカウント作成 / ログイン

新規の方
アカウントを作成してください。

登録済みの方
アカウントのアクセスには、ログインしてください。
② メールアドレス:
パスワード:
次回から自動的にログイン:
[パスワードを忘れた?](#) ③

Account

- Settings
- New Licenses
- Manage Your Server Licenses
- Manage Your Development Licenses

現在ログインしている

- 会員数 5、ゲスト数 36

- ① ログイン ボタンをクリックして ログインページへ進みます
- ② ログイン情報を入力します。
- ③ ログインをクリックします

ダウンロード

ダウンロードサイト URL: <http://wrapper.tanukisoftware.com/download>

ダウンロードページを下にスクロールするとこのテーブルがあります

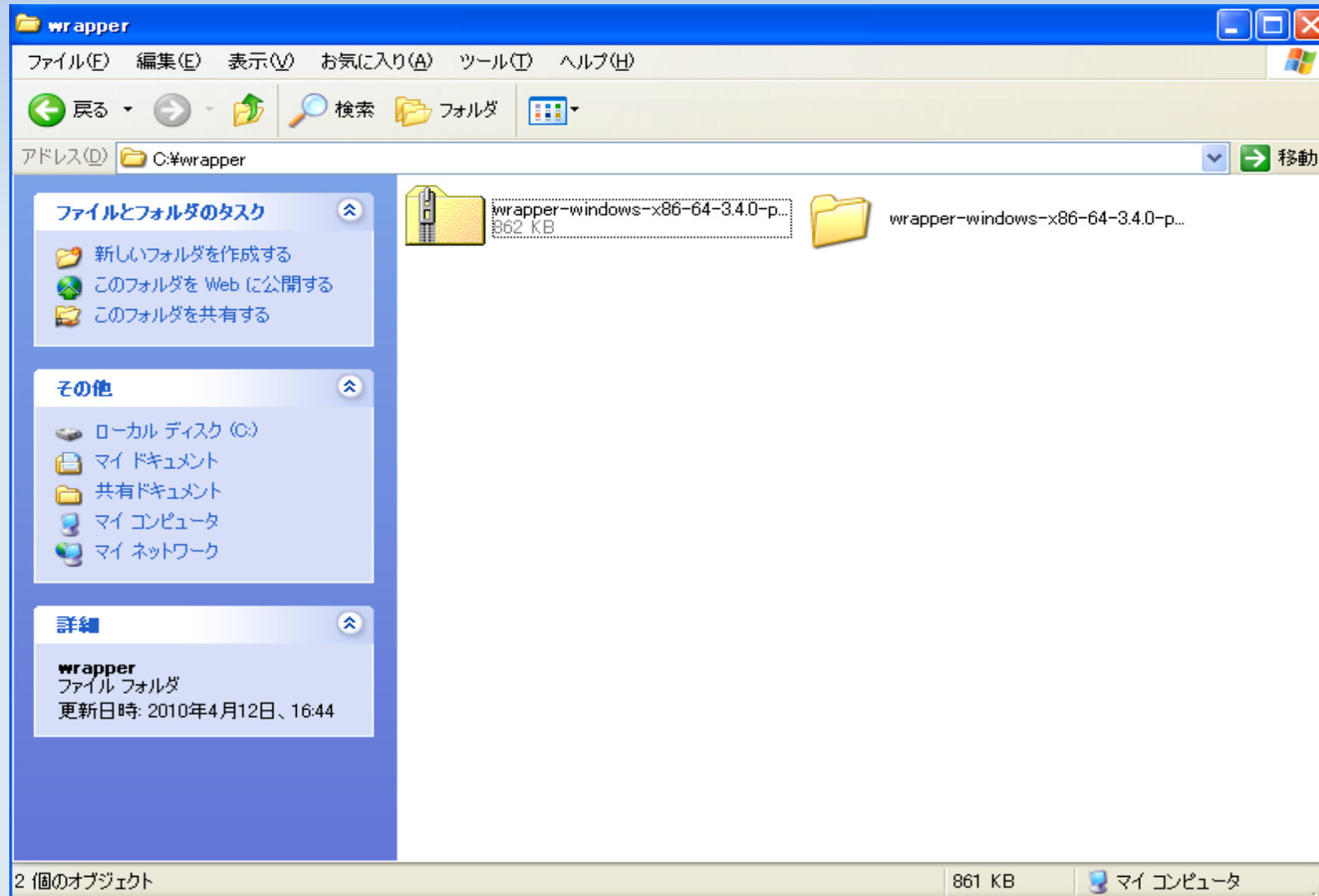
プラットフォーム		32ビット			64ビット		
OS	CPU	プロフェッショナル	スタンダード	コミュニティ	プロフェッショナル	スタンダード	コミュニティ
AIX	PPC	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
FreeBSD	x86	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
HPUX	parisc	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
HPUX	Itanium	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
Linux	Itanium	-	-	-	3.5.7	3.5.7	3.5.7
Linux	PPC	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
Linux	x86	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
MacOSX	Universal	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
Solaris	Sparc	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
Solaris	x86	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7
Windows	x86	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	3.5.7	(*1)
Windows	Itanium	(*2)	(*2)	(*2)	3.5.7	3.5.7	(*1)
z/Linux	s390/s390x	3.5.7	3.5.7	-	3.5.7	3.5.7	-
z/OS	s390/s390x	3.5.7 (*3)	-	-	3.5.7 (*3)	-	-

ダウンロードしたいプラットフォーム、ビット数、プロフェッショナルかスタンダードを選択し、クリックして下さい。

(例としてダウンロード先は C:\¥wrapper¥ です。)

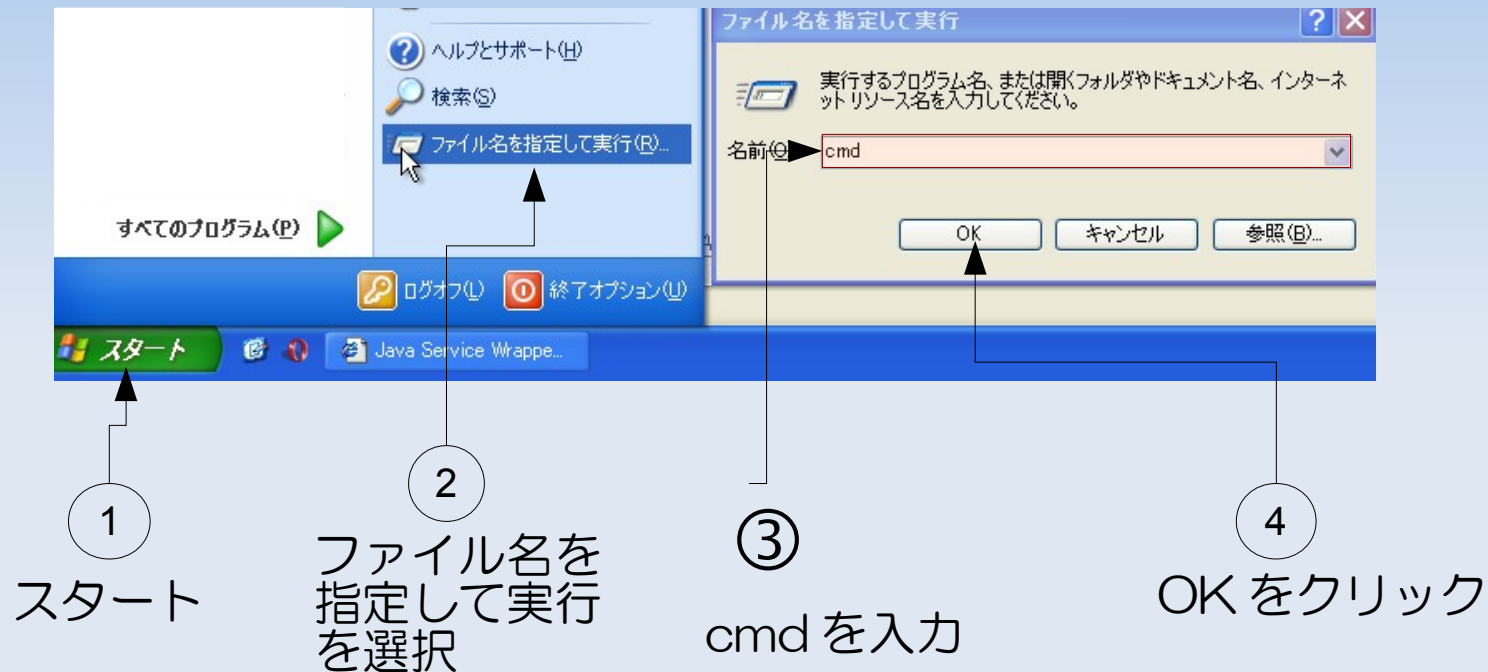
ファイル解凍

Wrapper のダウンロードが終了後にファイルを解凍します。



HostID 確認 1

:3.5.0以降より Windows ご利用者は BIN ディレクトリ内 GetHostID.bat で HostID の確認が可能です。



無料トライアルライセンスはサーバーライセンスを提供している為 HostID が
必要となります。

HostID を確認 2

コンソールウィンドウが開きます。

” cd ¥” が現在のディレクトリーです

Wrapper を保存したディレクトリーへ変更

” dir” を実行するとディレクトリーの内容が右記の様に表示されます。

```

C:\> C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\Documents and Settings>cd ¥
C:\¥>cd wrapper
C:\¥wrapper>cd wrapper-windows-x86-64-3.4.0-pro
C:\¥wrapper¥wrapper-windows-x86-64-3.4.0-pro>dir
ドライブ C のボリューム ラベルがありません。
ボリューム シリアル番号は 0056-9DBA です

C:\¥wrapper¥wrapper-windows-x86-64-3.4.0-pro のディレクトリ

2010/04/12  16:45    <DIR>          .
2010/04/12  16:45    <DIR>          ..
2010/04/12  16:45    <DIR>          bin
2010/04/12  16:45    <DIR>          conf
2010/04/12  16:45    <DIR>          doc
2010/04/12  16:45    <DIR>          lib
2010/04/12  16:45    <DIR>          logs
2010/04/12  16:45    <DIR>          src
                0 個のファイル                0 バイト
                8 個のディレクトリ    660,066,304 バイトの空き領域

C:\¥wrapper¥wrapper-windows-x86-64-3.4.0-pro>

```

HostID 確認 3

HostID 確認の為の最終段階です。

```
C:\¥wrapper¥wrapper-windows-x86-32-3.5.7-pro>bin¥wrapper -h
Java Service Wrapper Professional Edition 32-bit 3.5.7
Copyright (C) 1999-2010 Tanuki Software, Ltd. All Rights Reserved.
http://wrapper.tanukisoftware.com

Java Service Wrapper 利用を有効化するライセンス・キーが必要です。
ライセンスキーは Java Service Wrapperウェブサイトで購入できます:
http://wrapper.tanukisoftware.com/purchase

すぐに1カ月の無料トライアル・ライセンスを取得できます:
http://wrapper.tanukisoftware.com/trial

次のホスト IDであれば、ライセンスキーを生成できます。
ホスト ID:
000c2935b52a (#1)

ライセンスの任意ホスト名: phobos
```

左記の様に
” bin¥wrapper.exe -h”
と入力

これがお客様の
hostID です。

Note: ネットワークインターフェイスによって1つ以上のHostIDが表示される場合もあります。この場合は表示されるどのHostIDでもライセンスを生成する事が可能です。

ライセンス管理サイト

Java Service Wrapper 商品サイトに戻って下さい。(商品サイトはブルーバーです)

1



Google™ カスタム検索

chizuru_hara ようこそ。
[アカウント] [**ライセンス管理**] [ログアウト]

日本語

Java Service Wrapperは、御社Javaアプリケーション製品の安定した信頼性を高める最短最善の方法です。

Tanuki Software Ltd. Java Service Wrapper

ホーム 製品 ダウンロード **ライセンス購入** ドキュメンテーション サポート コミュニティ 弊社について

アカウント設定

お客様のアカウント設定:

[プロフィールの変更](#)

[ライセンスの追加](#)

[サーバーライセンス管理](#) ← ②

[開発ライセンス管理](#)

アカウント

- 設定
- 新しいライセンス
- サーバーライセンス管理
- 開発ライセンス管理


現在ログインしている

- 会員数 2、ゲスト数 44

- ① ログイン後 Java Service Wrapper 商品サイト上にある ” Manage Licenses ” をクリックして下さい。
- ② 無料トライアルはサーバーライセンスを提供しておりますのでサーバーライセンス管理をクリックして下さい。

サーバーライセンス契約管理ページ

http://wrapper.tanukisoftware.com/doc/japanese/accountServerLicenses.jsp

Tanuki Software Ltd. 
Java Service Wrapper 

ホーム
製品
ダウンロード
ライセンス購入
ドキュメンテーション
サポート
コミュニティ
弊社について

アカウント設定 > ライセンス管理 > サーバーライセンス

- [ライセンスを購入する](#)
- [サーバーライセンスの管理](#)
- [開発ライセンスの管理](#)

サーバーライセンス契約管理：

フィルター： オープン/アクティブ ライセンス ▼ アップデート

アクション： アクションを選択... ▼

上記のアクションを実行するライセンスのグループを確認してください：

全て
有効期限
TSILA-20110125* (1)
なし

ライセンス契約 TSILA-201101250005

<input type="checkbox"/>	キー生成 (オープン・ライセンス)	ライセンサー： (未指定)	
機能： 32/64ビット プロフェッショナル版 無料アップグレード期間： 2011年1月24日 - 2012年1月24日			

Account

- [Settings](#)
- [New Licenses](#)
- [Manage Your Server Licenses](#)
- [Manage Your Development Licenses](#)

現在ログインしている

- 会員数 1、ゲスト数 50

①

キー生成をクリックして下さい

無料トライアル用サーバーライセンスの生成

ライセンステキストをアスキーで入力して下さい。

HostID 入力

Wrapper のバージョン選択

プラットフォーム選択

OS バージョン入力

Java バージョン入力

”キー生成する” をクリック

ライセンス契約 TSILA-201101250005 のライセンスキー

Java Service Wrapperライセンスを購入いただき、ありがとうございます。このページでは、Wrapperの利用を有効化するライセンスキーを生成します。

これは、サーバーライセンス契約です。各ライセンス契約ごとに1つのライセンスキーを生成することができます。

ライセンス・テキスト:

これは、ライセンスキー・ファイルに表示される名前です。Wrapperがスタートアップ時にコンソールやログファイルへも出力されます。
もし法人ライセンスの場合、完全な会社名をご利用ください。
ローマ字で入力してください。
一旦、ライセンス・テキストを設定すると、変更することはできません。

ホストID:

WrapperはホストIDを使い、1台の特定したサーバーとライセンスの関連づけをしています。サーバーのホストIDを取得するには、「-h」引数でWrapperバイナリを起動してください。これで1つ、または、複数の有効なホストIDが出力されます。
もし、ご利用のサーバーが冗長ネットワーク・アダプタで、各ポートで有効なアダプタに変更がある場合、特別なライセンスキーを必要があります。現在の有効なアダプタでライセンスキーを生成できますが、さらに詳しくはsupport@tanukisoftware.com宛てにご連絡ください。
ホストIDはホスト名ではありませんのでご注意ください。

Wrapperのバージョン:

利用開始のWrapperバージョン。ライセンスキーにWrapperバージョン情報は含まれていないため、ご利用のWrapperバージョンを把握することができません。このライセンスキーで、アップグレード有効期間の最終日より以前にリリースされたWrapperバージョンであれば、どれも利用が可能です。より良いサービス提供に向けて役立ちますので、ご利用のWrapperバージョンを正確に入力してください。
このライセンス契約のアップグレード期間は最新です。これまでにリリースされたWrapperのどのバージョンでも動かすことができます。

プラットフォーム:

プラットフォームがライセンスキーに含まれていませんが、最良のサービス提供に役立ちますので、これを正確に入力してください。

OSバージョン:

The OSバージョンは純粋に有益な情報で、弊社の開発目標に役立ちます。Unixプラットフォーム上で、「uname -rsm」出力を含めてください。Windows上で、これは、もしご存知ならば、サービスパックのレベルを含む、「Windows XP」「Windows XP SP1」「Windows 2008」「Windows 7」などです。

Javaバージョン:

Javaバージョンは純粋に有益な情報で、弊社の開発目標に役立ちます。最初に使うJavaバージョン（例えば「1.5.0_10-b03 Sun」などメーカーを含む）を入力してください。

ライセンスキーの取得

ライセンスキーを生成後は”キー生成”は”キー取得”に置き換わります。
 ”キー取得”をクリックするとライセンスキーページが表示されます。

アカウント設定 > ライセンス管理 > サーバーライセンス > ライセンスキー取得

ライセンス契約 **TSILA-201102010001** のライセンスキー **201102010002**

下記に、Wrapperの利用を許可するライセンス・プロパティのセットがあります。

このテキストは「wrapper.conf」ファイルに含まれています。一般的な手法では、「wrapper-license.conf」ファイルを作成して、それをメインの「wrapper.conf」ファイルに含めます。

ライセンスキー：

```
#encoding=UTF-8
wrapper.license.type=NODE
wrapper.license.id=201102010002
wrapper.license.licensee=Example User
wrapper.license.host_id=001d11223311
wrapper.license.features=pro, 64bit, trial
wrapper.license.upgrade_term.begin_date=2011-02-01
wrapper.license.upgrade_term.end_date=2011-03-01
wrapper.license.lease_term.begin_date=2011-02-01
wrapper.license.lease_term.end_date=2011-03-01
wrapper.license.key.1=2222-484c-6f11-1111
wrapper.license.key.2=8a82-2222-1111-a7bd
wrapper.license.key.3=8299-1111-2222-b55c
wrapper.license.key.4=1111-905e-65eb-2222
```

ダウンロード

一部のケースでは、1つのファイル内に数台のサーバーライセンスを含めると便利です。個別のサーバー・ホスト名を各ライセンスキーのプロパティ名に含めることが可能です。バージョン3.3.2から、ホストIDの利用が可能になります。上記のライセンスキーを再生成するには、ホスト名かホストIDを入力して、[更新] ボタンをクリックしてください。

ホスト名/ホストID:

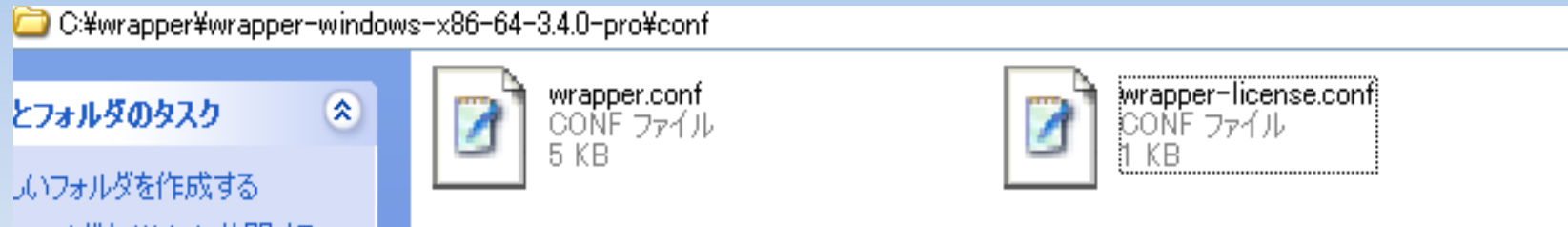
最新状態に更新

お客様の
ライセンスキー

ライセンス
キーをダウン
ロード

テストアプリケーション

ライセンスキーをダウンロード後に Wrapper の利用が可能となります。

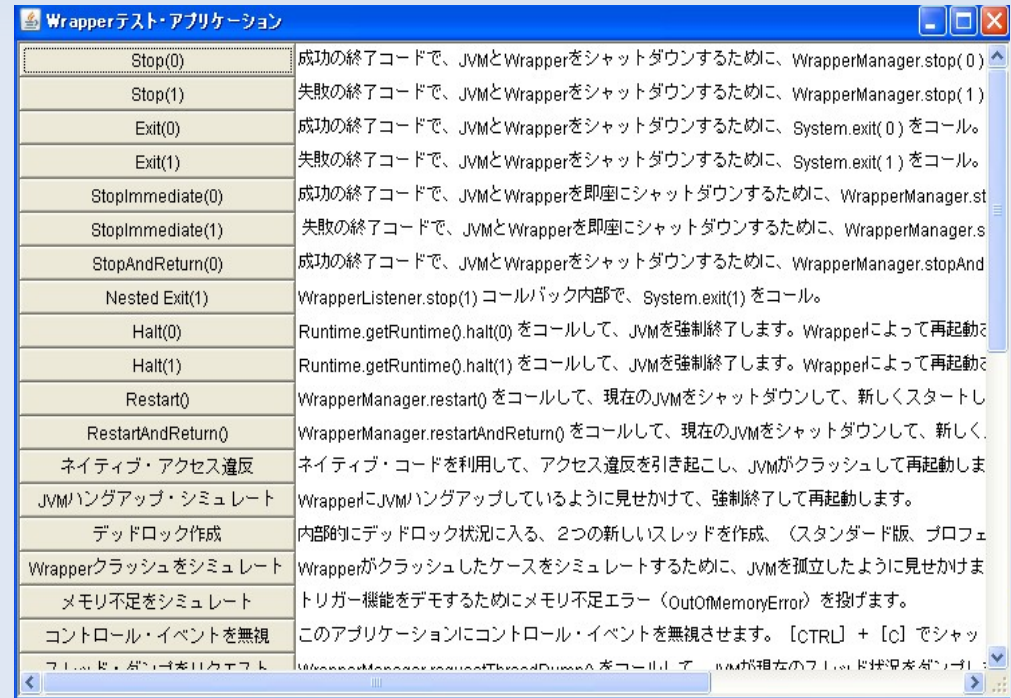


テストアプリを起動してみる : bin\TestWrapper.bat:

```

wrapper
wrapper JVM起動中...
jvm 1 WrapperManager: Initializing...
jvm 1 TestWrapper: 初期化中...
jvm 1 TestWrapper: start()
jvm 1 TestWrapper: アクションが指定されていません。デフォルトを "dialog"
アクション・リストの "help" をご利用ください。
jvm 1 TestWrapper: ActionServer 有効。
jvm 1 TestWrapper: Telnet localhost 9999
jvm 1 TestWrapper: コマンド:
jvm 1 TestWrapper: S: シャットダウン
jvm 1 TestWrapper: H: 期待された Halt
jvm 1 TestWrapper: R: 再起動
jvm 1 TestWrapper: D: スレッド・ダンプ
jvm 1 TestWrapper: U: 予想外の Halt (シミュレート・クラッシュ)
jvm 1 TestWrapper: V: アクセス違反 (実際のクラッシュ)
jvm 1 TestWrapper: G: JVMをハングアップに見せかけます。
jvm 1 TestWrapper:
jvm 1 TestWrapper: ダイアログを表示中...
    
```

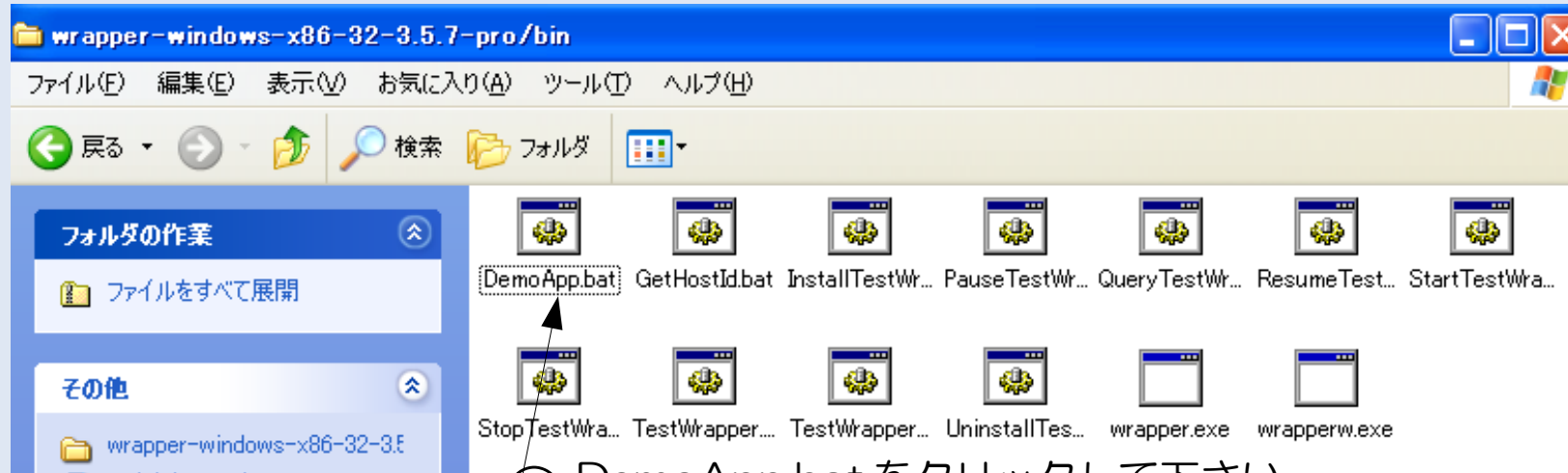
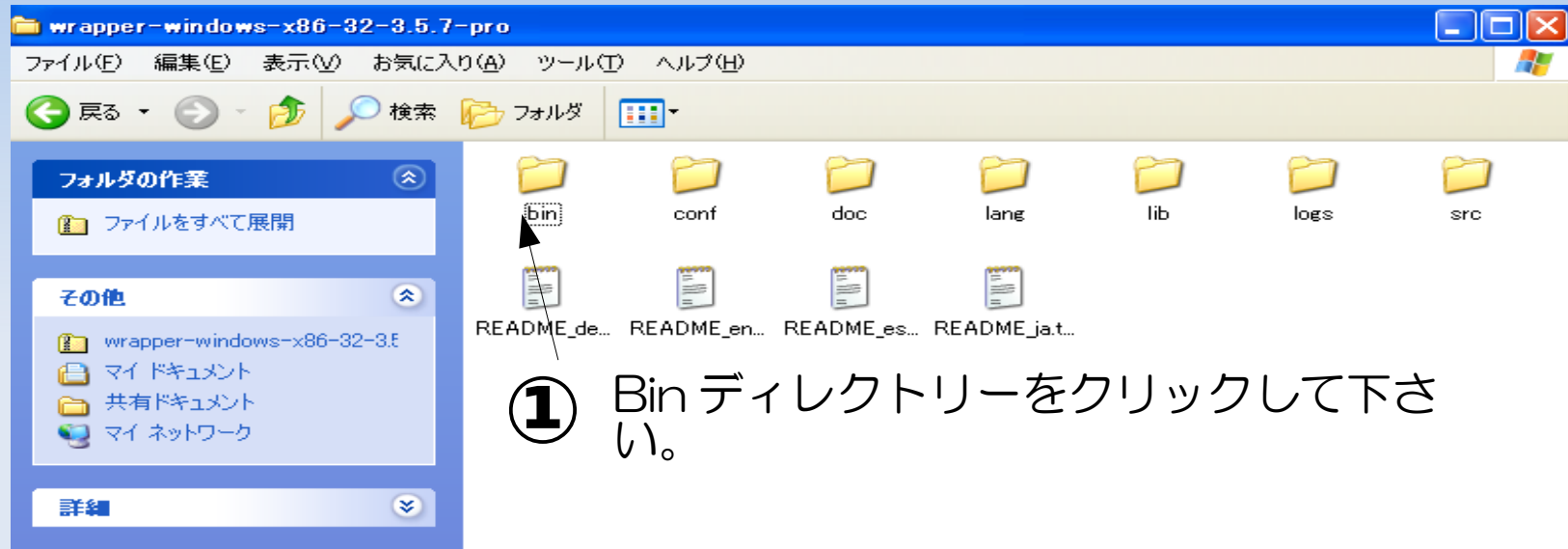
コマンドライン 出力



Java GUI

15 分間 Demo

- プロフェッショナル版に含まれている複数の機能を 15 分間 Demo アプリケーションでご覧いただけます。クラッシュ、メモリ不足、凍結、デッドロックが起きた場合の機能をご覧下さい。



さあご利用開始！

Wrapper をフル活用して下さい！！

以上で Wrapper を利用するまで手順はお分かり頂けたと思います。
インテグレーションページを熟読して頂き Wrapper をお客様のアプリケーション
に起動してみてください。

インテグレーションページ URL:

<http://wrapper.tanukisoftware.org/doc/english/integrate.html>

ご不明な点はお気軽に下記へお問い合わせ願います。

- テクニカルサポート宛メール support@tanukisoftware.com
- Sales 宛メール sales@tanukisoftware.com
- フリーダイヤル 0120-712-702
- 電話番号 03-3878-3211